

## 平成 30 年度 事業計画

### 研究大会

認知症市民フォーラム（研究大会）の実施（継続事業・11月28日（水）・茨城県総合福祉会館）  
昨年度同様、認知症の市民フォーラムとして継続。基本的には例年通り実行委員会を発足し、  
委員会にて内容を検討・実行。

### 研修事業

#### ① 実務者研修

昼のコースにて6か月開講

平成30年7月1日開講予定 ～ 平成30年12月31日修了予定 受講者 26名予定

平成31年1月1日開講予定 ～ 平成31年6月30日修了予定

※上記は在籍期間

#### ② 喀痰吸引等研修

昼のコースにて実地研修含め、約9か月開講

平成30年4月3日開講 ～ 平成30年11月20日修了予定 受講者 12名

平成30年8月7日開講予定 ～ 平成31年3月19日修了予定

平成30年12月11日開講予定 ～ 平成31年7月16日修了予定

※8月7日開講分または12月11日開講分の一部は、複数事業所連携にて実施予定。

#### ③ 複数事業所連携事業研修 ※予算等が出ましたら、改めてご報告させていただきます。

- ・介護福祉士受験対策講座
- ・介護支援専門員受験対策講座
- ・機能訓練向上・リハ連携対応強化講座
- ・医療連携対応強化・医療体制整備講座
- ・ケアマネジメント強化研修
- ・地域包括ケアシステムの構築に向けたネットワークづくりについて  
(ICTの活用と医療介護連携体制・AI)
- ・医療的ケア（喀痰吸引等研修）
- ・キャリア段位認定取得に向けた対応研修

### 茨城県・市町村合同 意見交換会

茨城県地域密着型介護サービス事業の質の向上に向けた意見交換会の実施。

(継続事業・7月17日（火）・茨城県立健康プラザ)

制度政策委員会のもと、制度上の課題点等を行政・関係諸団体を交え、年に1回の意見交換会  
を継続事業として実施。

## 介護の日

例年通り、11月11日の前に県庁内で一週間程度のポスターやデモンストレーションを実施。  
当協議会の活動等の告知などを行う。

## 全国グループホーム団体連合会の活動

全国グループホーム団体連合会との連携（継続）

今年度より連合会代表に、当協議会の安藏秀彦 副理事長が就任。

全国グループホーム団体連合会 → グループホームの会員会費より1000円を連合会  
年会費として納入し、活動を支援。

理事より代議員を1名・代議員補佐を1名。

経営実態調査や自己点検チェックシートの実施。

「第6回全国フォーラム」を群馬県にて夏以降に開催予定。

## <各委員会 活動予定>

### SOSネットワーク構築委員会

- ・認知症相談窓口事業（通年・継続事業） \*SOSネットワーク構築委員会にて実施  
全体の電話による相談窓口の設置  
窓口設置研修事業の継続
- ・SOSネットワーク構築事業（通年・継続事業） \*SOSネットワーク構築委員会にて実施  
認知症の方のための徘徊訓練等の実施に対する支援活動  
ネットワークづくりに関する検討会の実施
- ・取得事業所の交流会の実施

### 1ユニットグループホーム委員会

- ・1ユニットグループホームの交流会の実施

### 制度政策委員会

- ・制度政策情報交換会の実施（通年・継続事業）  
制度上の課題点等を行政・関係諸団体を交え、意見交換会を実施。（年1回の実施）

### 広報委員会

- ・広報紙の発行（通年・継続事業）  
ホームページの内容の充実 → 閲覧状況の検証実施  
フェイスブックを活用したタイムリーな情報の展開

### デイサービス部会

- ・デイサービスの事業者団体としての役割の確立  
→特に小規模デイサービスの地域密着型への意向を踏まえた活動を計画
- ・デイサービス事業者の会員拡大

### フォーラム実行委員会

認知症市民フォーラムの準備と実施（継続事業）

### 地域包括ケアシステム推進委員会